

還元水素水生成器についての国民生活センターからの発表について —飲用による効果を表したものではありません—

国民生活センターでは去る3月10日に、水道水を電気分解して水素を発生させることにより、活性酸素の一種であるヒドロキシラジカルを抑制する水ができるとうたった商品についての発表がありましたので報告します。

1. 発表の経緯について

国民生活センターには2010年以降、水を分解して水素を発生させる装置の効果や活性酸素に関する相談が急増し、この5年間で220件もの相談が寄せられた。そのため、その商品の効力を試験し、消費者に情報提供することとした。

2. 相談の内容について

相談内容をみると「ガンが治る」等と勧められて商品を購入したものの、本当に効果があるだろうかといった「販売方法」に関する相談や、「購入したものの、期待した効果がないので解約したい」といった「契約・解約」に関するもの。さらには「価格・料金」といった内容が多い。また、契約当事者の年齢は60歳以上の高齢層が約6割を占め、購入金額も10～50万円までが全体の約7割を占めていた。

3. テスト対象銘柄

NO. 1	ミネラル交流還元水素水生成器	アクアクローバー	224,000円(税込)
NO. 2	ミネラル還元水素水生成器	アクオリア	135,000円(税込)

4. テスト結果（ヒドロキシラジカル消去能の検証）

事業者（メーカー）の検証方法で調べたところ、装置にかけた水にはヒドロキシラジカル消去能がみられましたが、発生させるヒドロキシラジカルを多くした方法では消去率は低下しました。

5. 消費者へのアドバイス

- (1) テスト対象銘柄の広告に記載されている「ヒドロキシラジカル抑制率」は飲用による効果を表したものではありません。人体への効果と関連付けて考えないようにしましょう。
- (2) ヒドロキシラジカル消去能の公的な評価方法や表示方法に関する基準はなく、試験方法や条件によって、大きくも小さくもなる数値が用いられていることがあります。広告中の数値に惑わされないようにしましょう。

上記は、国民生活センターの発表より一部を抜粋して原文のまま掲載しました。

詳しい内容を知りたい方は、国民生活センターのホームページの「発表情報」をご覧ください。

以上

日本アクティブ（株）
L F 事業部